

郷土しりょうかん

わたりちょうりつきょうとしりょうかん
巨理町立郷土資料館

〒989-2351 巨理郡巨理町字西郷140
Tel 0223-34-8701 Fax 0223-34-8709
E-mail kyoudo@town.watari.miyagi.jp

郷土資料館刊行物紹介

今回で刊行物紹介は終了となります。次回新たな企画を楽しみにしていただきます。

◎巨理のいろはかるた（平成25年製作）

このかるたには、東日本大震災により失われてしまった景観や文化を後世へ伝承しつづけてよという想いが込められています。

読み句は町内小中学生、取札の絵は町内中学校の美術部員や有志、絵画サークルなど町内の方々にご協力いただきました。

今回はその中から、札を3枚紹介します。

ひびく 鳴り砂 吉田の浜に(左)

んだっちゃんと ニコニコ笑顔の おばあちゃん(中)

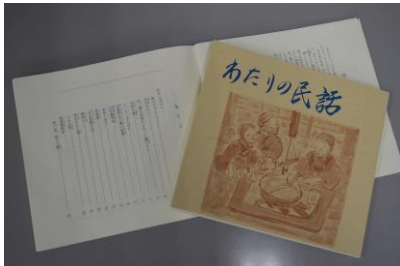
さ サザンカは 冬にも負けない 強い花(右)

他にも魅力的な絵と句がいっぱいの「巨理のいろはかるた」をぜひお手に取って家族で遊んでみてください。

1組1,000円(税込) ※郷土資料館でのみ販売中



◎わたりの民話（昭和58年初版・平成17年改訂）



※本文211ページ

「むがす、むがす…」と始まるフレーズを聞くことも少なくなってきましたね。この『わたりの民話』には、そんなお話がたくさん収録されています。

町内に生まれ育ったの方々のご協力により完成したもので、昔の語り言葉でむかしばなし、伝説、わらべ歌、笑話などが書かれているのが特徴です。

子供や孫に読み聞かせるもよし、自分で読んでもよし、劇や紙芝居にするもよしの1冊。民話の世界を楽しんでみてください。

1冊1,000円(税込) ※郷土資料館でのみ販売中

郷土資料館販売物一覧

- ・町史民俗編(4,500円)
- ・町史資料集第1集(1,000円)
- ・巨理小史(800円)
- ・成実パンフレット(250円)
- ・巨理の郷めぐり(500円)
- ・ひな人形展示図録(300円)
- ・桜小路横穴墓群(1,000円)
- ・堀の内遺跡(800円)
- ・町史現代編(3,800円)
- ・町史資料編第2集(1,400円)
- ・伊達成実冊子(900円)
- ・わたりの民話(1,000円)
- ・ものしり大学院(300円)
- ・末家焼展示図録(300円)
- ・十文字館跡(800円)
- ・巨理のいろはかるた(1,000円)

次号の「郷土しりょうかん」は、4月に発行する予定です。

郷土資料館、図書館、各公共施設の窓口にありますのでご覧ください。



郷土資料館町民講座「ものしり大学院」開講しました！



▲講座の様子



▲講師：木村 浩二 氏

平成15年度から実施しているものしり大学院、今年度は町内逢隈下郡にある国指定史跡「三十三間堂官衙遺跡」をテーマにした講座を実施しました。

10月25日(日)木村浩二氏(一般社団法人ジモトアーカイブせんだい理事)を講師に「古代遺跡の整備と新しいまちづくりー三十三間堂から未来の巨理へー」と題して講演いただきました。陸奥国の様相、日理郡と郡衙遺跡、史跡の整備、史跡の活用と大きく4つで構成された内容で、木村さんが携わってこられた先進地の具体例を交えながら、未来のまちづくりについて考えました。

コロナ禍ではありましたが、NHK「プラタモリ」仙台編の案内役をはじめ、宮城学院女子大学非常勤講師、NHK文化センター講師など幅広く活動している木村さんの講話を目当てに会場定員の60名に迫る、58名の方々にご参加いただきました。

講座終了後は木村さんを囲む熱心な参加者の姿があり、人柄の良さも含め、とても人気の高さが感じられました。



令和2年度 オープンミュージアム開催しました！

11月3日(火)、「文化の日」を記念して郷土資料館を特別開館しました。毎年、文化の日に関連した内容となっているこの催しですが、今年はコロナ禍での開催のため、内容を変更し、恒例の「郷土芸能演舞会」を中止し、代わりに「郷土芸能上映会」を実施しました。来館者の方々には巨理町指定無形民俗文化財の牛袋法印神楽・巨理杵取り舞の映像をご覧いただきました。

また、学習室に体験コーナーを設置して、密を避けるような工夫を行いました。来館された方々は紋切り・ぬり絵・昔遊びの体験を家族連れで楽しんでいただようでした。

正解するとオリジナル缶バッジがもらえる「チャレンジクイズ」には、子供だけでなく大人も積極的に参加し、参加者は答えを見つけるために常設展示室を隅々まで観ていました。



▲郷土芸能上映会の様子



▲昔遊び コマに挑戦！

郷土資料館カレンダー・利用状況

1月


日	月	火	水	木	金	土
					1 元旦	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 成人の日	12	13	14	15	16 霊屋御開帳
17	18	19	20	21	22	23
24/ /31	25	26	27	28	29 資料整理日	30

2月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11 建国記念の日	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23 天皇誕生日	24	25	26 資料整理日	27
28						

3月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20 春分の日
21	22	23	24	25	26 資料整理日	27
28	29	30	31			

◆  は休館日
令和3年1月4日までは年末年始休館

じょうせつてん 常設展

R2.10.1~12.27

- 開館日数…73日間
- 観覧者数…1,264人(1日平均18人)

秋のテーマ展「巨理伊達家の紋様」

R2.10.3~11.22

- 開館日数…43日間
- 観覧者数…1,066人(1日平均25人)

おわりに

皆様^{みなさま}年末年始はどう過ごしましたか？一年の中で一番人が集まるであろう初売り。今年はどうだったのでしょうか。新型コロナウイルスと付き合い始めて間もなく一年。感染者数^{かんせんしゅ}を見ても、やはり冬場の予防が一番大事だと分かりますね。一日も早く日常^{もど}が戻るよう、コロナ退散の願い^こを込めて、今年も昨年多くの方に喜んでいただいた「つるし雛展」を開催します。ご期待ください。

郷土資料館では来館者の皆様と「一期一会^{いちごいちえ}」の出会いで終わらないように、何度も足を運んでいただけるような展示や事業を企画していきますので、今年一年もどうぞよろしくお願いいたします！

郷土資料館利用案内

*開館時間…9:00~16:30(入館は16:00まで) *観覧料…無料 ※特別展等有料の場合あり

